

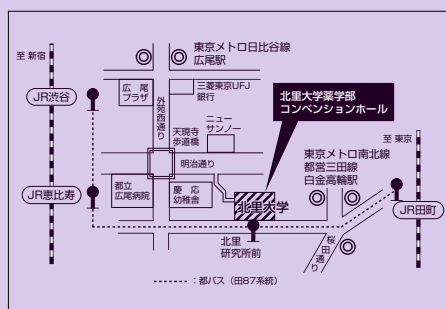
# 「天然資源からの抗感染症薬と 病態制御へのアプローチ」 — 東洋の知と生命科学の融合 —

日時 平成18年11月 9日(木)  
会場 北里大学 薬学部コンベンションホール

- 09:30～ 開会挨拶
- 10:00～ 麻疹の病原性の分子基盤と新しいワクチンの発想  
中山 哲夫 (北里大院 生命研)
- 10:30～ 漢方方剤温清飲の鎮痒効果とその作用機序  
倉石 泰 (富山大院 医薬)
- 11:00～ 創薬のための新しい微生物資源の開拓  
高橋 洋子 (北里大院 生命研)
- 11:30～ 人参類生薬の遺伝的・成分化学的多様性と基原解析用DNAマイクロアレイの開発  
小松 かつ子 (富山大 和漢研)
- 特別講演
- 13:00～ Natural and Food Derived Medicines: New Thoughts on Old Bones  
M. Eric Gershwin  
(Univ. California at Davis)
- 13:45～ Approaches to Anti-Infective Discovery at the National Center for Natural Products Research  
Ameeta Agarwal  
(National Center for Natural Products Research)
- 14:45～ ゲノム解析から放線菌の物質生産の多様性を探る  
池田 治生 (北里大院 生命研)
- 15:15～ 漢方薬「釣藤散」  
— その脳血管性認知症病態動物モデル系における有効性と作用機序 —  
松本 欣三 (富山大 和漢研)
- 15:45～ 微生物資源からの抗感染症剤の開拓  
供田 洋 (北里大院 薬学)
- 16:15～ 漢方医学における「証」の科学的解析  
— プロテオミクス解析と診断支援マーカーの探索 —  
済木 育夫 (富山大 和漢研)
- 16:45～ 和漢薬の粘膜免疫系を介した抗感染作用メカニズムの解析  
山田 陽城 (北里大院 生命研)
- 17:15～ 非アルコール性脂肪性肝障害モデルの病態解析と漢方方剤の効果  
— コレステロール負荷ウサギを用いた検討 —  
常山 幸一 (富山大院 医薬)
- 17:45～ 閉会挨拶



北里研究所旧本館 (明治村に移築保存)



(参加申込み)

参加費無料

当日受付いたしますが、会場の準備上、できるだけ10月27日までに、下記FAXまたはE-mailにて出席者のお名前と御所属をご連絡いただければ幸いです。

問合せ先:

富山大学21世紀COEプログラム事務局  
〒930-0194 富山市杉谷2630  
TEL: 076-434-7140  
FAX: 076-434-4656  
E-mail: 21coe@adm.u-toyama.ac.jp

北里大学21世紀COEプログラム事務局  
〒108-8641 港区白金5-9-1  
TEL: 03-5791-6119  
FAX: 03-5791-6335  
E-mail: 21coe@lisci.kitasato-u.ac.jp

JR渋谷駅・恵比寿駅・田町駅より都バス「北里研究所前」下車  
東京メトロ日比谷線広尾駅、地下鉄南北線・三田線白金高輪駅より徒歩10分